

会員の皆様へのメッセージ

一般社団法人宮城県歯科医師会 会長
新型コロナウイルス感染症対策本部 本部長
細谷 仁 憲

平素より本会の事業活動・会務運営に特段のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染に伴う緊急事態宣言が全面解除され、宮城県でも収束に向かいつつあるようです。歯科医院での感染リスクが高いと言われていますが、これまで歯科医院で新型コロナウイルスに感染したとされる患者は、全国において一人も出ていません。これは歯科医院での精一杯の対応の結果であり、会員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

しかしながら、今後第2波、第3波の感染拡大も懸念されており、本感染症対応は長期化が予想され、気を緩めることなく対応を継続しなければなりません。

また、歯科医療、口腔機能管理の自粛等による長期の延期・中断・縮小は国民、高齢者、在宅療養者、介護施設等の入居者等の歯と口腔はもとより全身の健康への影響が懸念されます。かかりつけ歯科医として延期・中断されている患者さんには連絡をとられ、歯科診療、口腔機能管理の継続性の重要性を啓発され、受診を促す等もお願いしたいと思います。

引き続きスタンダードプリコーションを基本とし、さらに飛沫感染対策にも十分対応できる体制を整えていただき、住民の方々から安心して歯科診療を受けられるよう環境整備をよろしくお願いいたします。

詳細につきましては、先月に配布した新型コロナウイルス対策のマニュアルなどを参考にいただき、さらに最新の情報をHP等でご確認するようよろしくお願い申し上げます。

なお、院内掲示として「県民の皆様へ」パンフレットを別添しております。ご活用いただきますようお願い申し上げます。

県民の皆様へ

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が解除されましたが、県民の皆様は未だ不安な日々をお過ごしのことと存じます。

歯科医院での感染リスクが高いと言われていますが、これまで歯科医院で新型コロナウイルスに感染したとされる患者さんは全国で一人も出ていません。

私たち歯科医師・歯科医療従事者は、常日頃より院内感染症予防のために、マスク・グローブ等の着用といった徹底的な感染対策を行なっております。

口腔内の症状を放置すると……

☆歯の痛みを我慢すると、食事が摂れなくなり、体力・免疫が落ちてしまいます。

☆高齢者や要介護者（特に介護施設や在宅療養中のかた）への自己判断での口腔ケア中断は、誤嚥性肺炎の発症が懸念されます。

☆糖尿病や人工透析中など持病がある方は、歯周病の悪化が全身状況の悪化につながる可能性が高くなります。



今だからこそ、
歯・口腔の健康、全身の健康、
命を守るためにも、
歯科診療・口腔ケアが大事です！！

治療やメンテナンスの延期や中断などは、ご自身での判断をなさらずに、

かかりつけ歯科医に必ずご相談ください。

来院いただくことが困難な場合は、電話等により診療を行い、お薬を処方することなども可能です。

今後も私たち歯科医師は、県民の皆様へ安全・安心な歯科医療体制を提供するために頑張っております。

令和2年5月29日

一般社団法人宮城県歯科医師会